

# スキャナ ユーザーガイド

**plustek**



***MobileOffice* D430**

- ✓ 設置方法
- ✓ 使用・メンテナンス方法

## 登録商標

© 2017 すべての権利を留保されます。本印刷物のいかなる部分も許可なしに複製することはできません。

本印刷物に記載されている商標およびブランド名はすべて各社の所有物です。

## 免責事項

本マニュアルの内容の正確さを保つため最大限の努力を払っておりますが、誤記、欠落、本マニュアルの記載内容により生じた、いかなる過失、事故、その他の因果関係について弊社では一切責任を負いません。本マニュアルの内容は予告無く変更されることがあります。ユーザーが当マニュアルの指示に従わなかった場合、当社は法的な責任を一切負いかねます。

## 著作権

小切手、紙幣、ID カード、債券、公的書類等をスキャンすることは法律で禁じられています。また刑事訴追される場合があります。本書で使われている全ての商標、ブランド名は知的所有物です。本書を許可無く複製することは禁じられています。また本、雑誌、その他をスキャンする際には著作権法を遵守してください。

## 環境に関するお知らせ

製品寿命に達した際のリサイクルや廃棄に関する詳細は、最寄りの代理店か販売店にお尋ねください。本製品は地球環境を壊さないよう設計、製造されています。弊社ではグローバルな環境基準沿った製品造りを心がけております。廃棄の方法についてはご使用の地域の関係機関にお問い合わせください。

商品のパッケージングはリサイクル可能です。

## 当マニュアルでの画像例

本書で使われているスクリーンショットは Windows 7 で作成されました。Windows XP / Vista / 8 / 10 を使用されると本書のものとは違って見えることがありますが、その機能は同じです。

# 目次

はじめに.....	1
本書の使い方 .....	1
アイコンについて.....	2
安全上のご注意 .....	2
必要システム構成.....	3
梱包箱の内容物.....	3
スキャナの概要 .....	4
<b>第1章 スキャナーの設置 .....</b>	<b>5</b>
ソフトウェアをインストールするにあたっての要件 .....	5
ハードウェアの要件 .....	5
スキャナのインストールとセットアップ .....	6
ステップ1. スキャナをコンピュータに接続する.....	6
ステップ2. ソフトウェアをインストールする .....	7
ステップ3. スキャナをテストする.....	9
追加のソフトウェアのインストール.....	10
<b>第2章 スキャニング .....</b>	<b>11</b>
スキャナボタンの使用 .....	11
カードのスキャニング.....	12
プラスチックカードのスキャニング .....	12
名刺のスキャニング.....	13
ドキュメントのスキャニング.....	13
用紙出力 .....	14
スキャニング方法 .....	14
TWAINインターフェイスを介してスキャンする.....	14
スキャナのパネル、または画面上のDocActionの実行メニューからのスキャン.....	16
DocActionウィンドウ左側のアイコンからスキャンします.....	17
<b>第3章 清掃とメンテナンス .....</b>	<b>18</b>
スキャナーの清掃.....	18
清掃用具 .....	18
紙送りローラーびスキャナーガラスの清掃 .....	19
スキャナのキャリブレーションを行う.....	20
省電力 .....	21
使用方法とメンテナンス .....	21
<b>第4章 トラブルシューティング .....</b>	<b>22</b>
スキャナーの接続 .....	22
<b>別表A: 製品仕様 .....</b>	<b>23</b>
<b>別表B: カスタマーサービスと製品保証 .....</b>	<b>24</b>
サービスおよびサポート情報.....	24
製品保証 .....	25
FCC規格 .....	25

# はじめに

お客様のスキャナサプライヤーとして弊社をお選びいただきありがとうございます。お求めいただいた、このスキャナは、画像および文書を電子テキスト化することで、コンピュータシステムへの入力を可能にして、お客様の日々のコンピュータ業務の専門性を改善します。スキャナにより、片面文書を簡単にスキャンできます。

他の弊社製品と同様に、お求めいただいた、このスキャナは十分なテストを行い、お客様に、ご満足いただけるよう、弊社は日々努めております。今後ともお客様のコンピュータ関連のニーズのため、弊社製品をご愛顧いただけることを願っております。

## 本書の使い方

本ユーザーガイドでは、スキャナのインストールおよび操作の方法についてイラストを交えて説明します。このガイドでは、ユーザーが Microsoft Windows の操作方法について理解していることを前提としています。そうでない場合は、スキャナを使用する前に Microsoft Windows のマニュアルを参照して Microsoft Windows について理解しておくことをお勧めします。

セクションでは、梱包箱の内容および本スキャナの使用に最低限必要なコンピュータ要件を説明しています。スキャナのインストールを始める前に、梱包箱の中にすべての部品が含まれていることを確認してください。破損または不足している部品がありましたら、スキャナを購入した販売店またはカスタマーサービスに直接ご連絡ください。

第1章では、スキャナのソフトウェアのインストール方法およびコンピュータへの接続方法を説明します。ご注意:スキャナは USB を通じてコンピュータに接続します。ご使用のコンピュータが USB 接続をサポートしていない場合は、USB インターフェイスカードを購入してコンピュータに USB 機能を追加するか、USB を持つマザーボードを使用している場合は USB コネクタの接続ポートを取り付ける必要があります。本ガイドは、ご使用のコンピュータが USB 対応で、接続可能な USB ポートが装備されていることを前提として書かれています。

第2章では、スキャナの使用方法説明します。

第3章では、スキャナのメンテナンスおよび掃除方法について説明します。

第4章では、比較的簡単な問題を解消するヒントとなる技術サポート情報が含まれています。

別表 A はご購入いただいたスキャナの仕様が記載されています。

別表 B は製品保証並びに FCC に関する記述が記載されています。

## アイコンについて

本ガイドでは、特別な注意が求められる情報を示すために以下のアイコンを使用します。



警告

負傷または事故を防ぐために注意して従わなければならない手順。



注意

覚えておく価値があり、間違いを防ぐための重要な指示。



情報

参照のための、オプションの知識とヒント。

## 安全上のご注意

---

故障、人体を損傷することがないように、本機をご使用になる前に以下の重要なインフォメーションをお読みください。

1. 当製品の使用場所は屋内の乾燥したところです。下記の状態では本機の内部に結露が発生し故障の原因となることがあります：
  - ◆本機を冷たい場所から暖かい場所に直接移動させた時
  - ◆冷たい部屋を暖めた時
  - ◆本機を湿度の高い場所に置いた時結露を防止するために下記の
  - ①本機をビニール袋に入れ、密封して室温になじませてください。
  - ②1-2時間おいてから本機をビニール袋から出してください。
2. スキャナに同梱されている USB ケーブルを使用してください。別のケーブルを使うと誤作動を引き起こす可能性があります。
3. 埃っぽい環境でのスキャナの使用は避けてください。埃の粒子や他の物体によって装置が損傷する恐れがあります。
4. スキャナに過剰な振動を与えないでください。内部コンポーネントの損傷を引き起こす恐れがあります。
5. 夜間、週末等、長期間、本機をしない場合には出火の原因を防止するため電源を抜いてください。
6. スキャナを分解しないでください。感電の危険があるため、スキャナを開くと保証の対象から外れます。

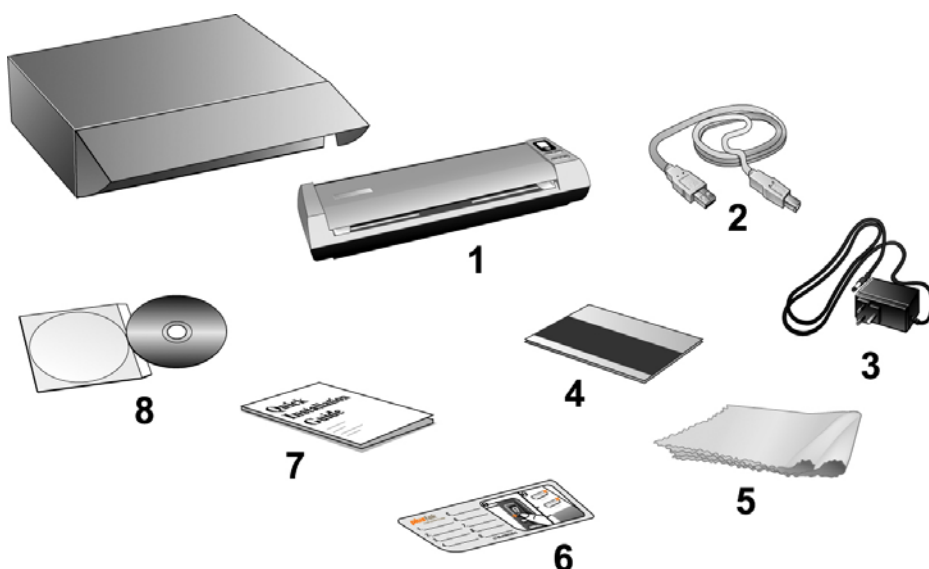
## 必要システム構成<sup>1</sup>

---

- ◆Intel Pentium® IV 2GHz プロセッサまたは同等のプロセッサを有するコンピュータ
- ◆512 MB RAM
- ◆USB 2.0 ポートが使用可能なこと
- ◆DVD-ROMドライブ
- ◆800 MB の空き容量がハードディスクにあること (1 GB を推奨)
- ◆オペレーティングシステム: Windows XP / Vista / 7 / 8 / 10

## 梱包箱の内容物<sup>2</sup>

---



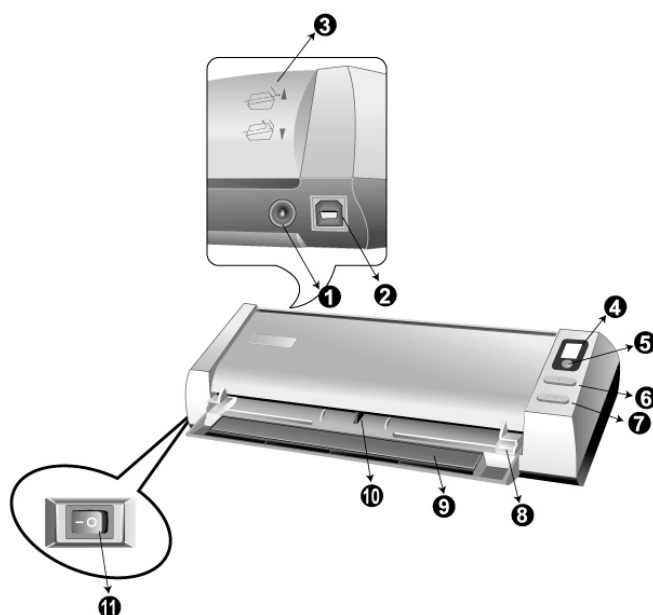
1. スキャナ
2. USB ケーブル
3. AC 電源アダプタ
4. キャリブレーション用紙
5. 柔らかいクリーニング布
6. メモステッカー
7. クイックガイド
8. セットアップ/アプリケーション DVD-ROM

---

<sup>1</sup> 大きなイメージデータをスキャン、編集する場合にはより高い性能が必要となります。本書で示す必要なシステム構成は目安であり、コンピュータの性能が上がる程よい結果が得られます。

<sup>2</sup> スキャナを輸送するための梱包箱は保管しておいてください。

## スキャナの概要



1. **電源コネクタ(受け口)**:付属の AC アダプタのコードをここに接続します。
2. **USB ポート**: USB ケーブルを使用して、スキャナをコンピュータの USB ポートに接続します。
3. **用紙ガイドリターン**: 方向カバーを上下調整し、必要に応じて水平や垂直の用紙出力を選択できます。
4. **表示画面**: △や▽ボタンにより選択されたファンクション No.を表示します。
5. **スキャンボタン**: 押すと、△や▽ボタンで選択されたファンクション No.のスキヤニング操作が実行されます。
6. **△ボタン**: 押すと、表示画面に表示されたファンクション No.の数字が増えます。
7. **▽ボタン**: 押すと、表示画面に表示されたファンクション No.を数字が減ります。
8. **用紙幅スライダー**: 使用する用紙サイズに合わせて用紙幅スライダーを調節します。
9. **リードブラケット**: スキャナ使用時にリードブラケットを開きます。文書やカードはその場所で保持されます。
10. **フォトセンサー**: スキャナに挿入した文書やカードを引き入れ、文書をスキャナに取り込みます。
11. **電源スイッチ**: スキャナの電源を ON/OFF します。

# 第1章 スキャナーの設置

スキャナーを設置する前に全ての構成部品が揃っているか梱包箱の内容物の項にあるリストに従って確認してください。

## ソフトウェアをインストールするにあたっての要件

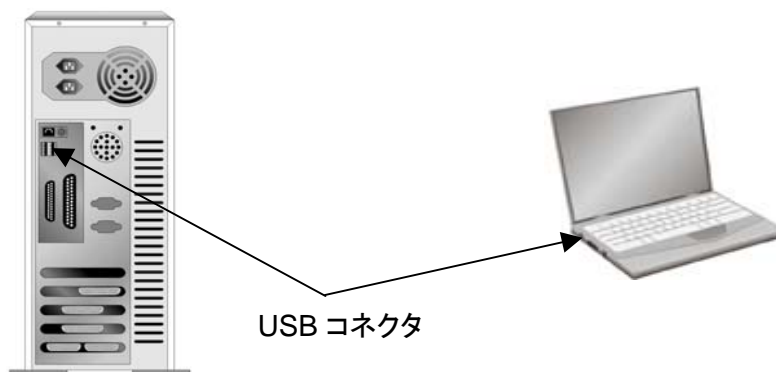
スキャナーには OCR ソフトウェア(ABBYY FineReader Sprint) 、BCR ソフトウェア (NewSoft Presto! BizCard) 、スキャナのドライバ及 DocAction が付属されています。これらのソフトウェアをインストールした後にハードディスクに約 800MB の空き領域が必要です。インストールのための十分なスペースとスキャン画像の保存のためには最低でも1GB の空き領域がハードディスクにあることを推奨しています。

USB スキャナーは Microsoft Windows XP / Vista / 7 / 8 / 10 のオペレーティングシステム上でのみ動作します。

## ハードウェアの要件

このスキャナーは、ホットプラグ & プレイ機能をサポートする USB を通じてコンピュータに接続します。ご使用のコンピュータが USB に対応しているかどうかを確認するには、コンピュータの裏側をチェックして以下の図のような USB ジャックがあるかどうか調べてください。コンピュータによっては、裏側にある USB がすでに使用済みで、モニターまたはキーボード上に追加ポートが装備されている場合もあります。コンピュータ上で USB ポートを見つけれない場合は、コンピュータに同梱されていたハードウェアのマニュアルを参照してください。

通常は、確認してみると以下に表示されているように 1 つまたは 2 つの長方形の形状をした USB ポートが見つかるはずです。



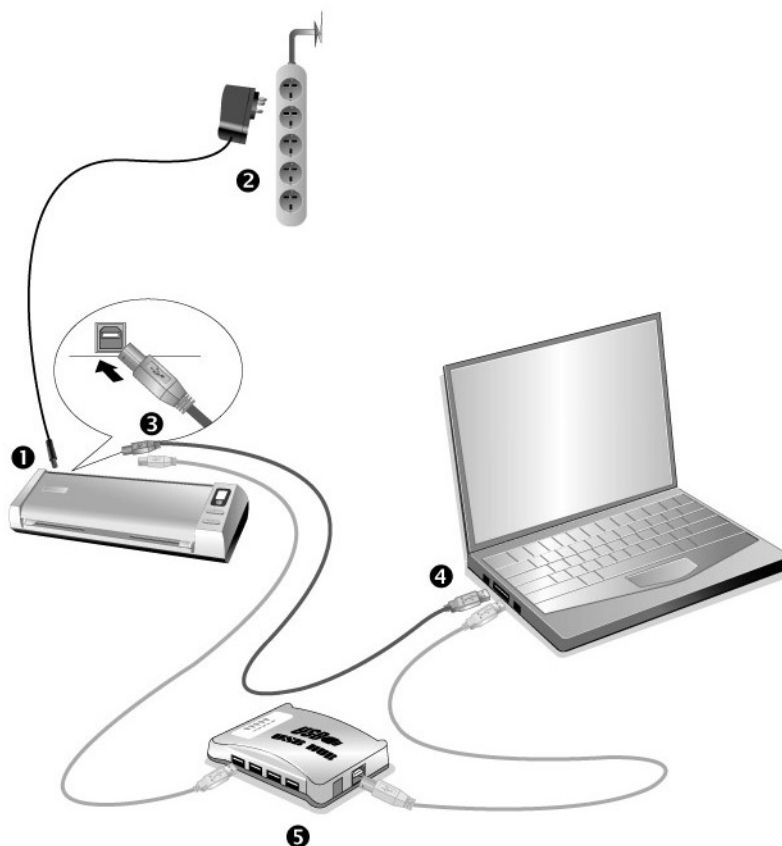
コンピュータにそのような USB ポートがない場合は、動作可能な USB インターフェイスカードを購入し、コンピュータに USB 機能を追加しなくてはなりません。



## スキャナのインストールとセットアップ

USB スキャナをインストールするには、以下のステップ・バイ・ステップの手順に従ってください。

### ステップ 1. スキャナをコンピュータに接続する



電源の入り切りの前には必ず、スキャナのパワースイッチ OFF にしてください。

#### 注意

1. スキャナの電源レセプタに AC アダプタを接続します。
2. 電源ケーブルの反対側を AC 電源につなぎます。
3. 同梱の USB ケーブルの正方形の端をスキャナの背面の USB ポートに接続します。
4. 同梱の USB ケーブルの長方形の端をコンピュータに接続します。
5. スキャナを USB<sup>3</sup>ハブに接続する場合には必ず USB ハブとコンピュータを接続してからスキャナを USB ハブに接続してください。

<sup>3</sup> USB ハブはスキャナには付属していません。

## ステップ 2. ソフトウェアをインストールする

1. スキャナの電源を入れてください。
2. コンピュータの USB コンポーネントが正常に機能しているときは、自動的にスキャナを検知して「新しいハードディスクの追加ウィザード」または「新しいハードウェアの検知ウィザード」が起動されます。

**注意:** スキャナを接続中にコンピュータを切ると次回 Windows をスタートした時に「新しいハードウェアが追加されました。」というメッセージが表示されます。

3. Windows XP をご使用の場合
  - a. 付属のセットアップ/アプリケーション DVD-ROM を DVD-ROM ドライブに入れてください。
  - b. 「ソフトウェアを自動的にインストールする(推奨)」を選択して「次へ」のボタンをクリックします。
  - c. 表示されたウィンドウの「次へ」のボタンをクリックします。ステップ 8 に進んでください。
4. Windows Vista の場合
  - a. 「新しいハードウェアが追加されました。」が表示された時には「ドライバーソフトウェアのインストール(推奨)」を選択します。
  - b. 「ユーザーアカウントコントロール」のダイアログが表示されたら「次へ」のボタンをクリックしてください。
  - c. 「USB スキャナに付属のディスクを挿入してください」という表示が出たら、付属の設定/アプリケーション DVD-ROM を DVD-ROM ドライブに入れ、「次へ」のボタンをクリックしてください。ステップ 7 に進んでください。
5. Windows 7 の場合

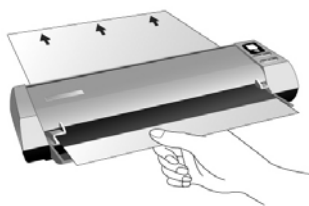
### セットアップ/アプリケーション DVD-ROM がいくつかのスキャナモデル用の場合

- a. スキャナに同梱されていたセットアップ/アプリケーション DVD-ROM を DVD-ROM ドライブに挿入します。表示された[自動再生] ウィンドウで[install.exe の実行] をクリックします。
- b. [ユーザーアカウント制御] ダイアログボックスがポップアップしたら、[はい] ボタンをクリックします。ポップアップのインストールメッセージの指示に従います。
- c. [デバイスマネージャー] ウィンドウで、[ほかのデバイス]項目の下からこのスキャナを右クリックし、ポップアップ メニューから[ドライバーソフトウェアの更新]を選択します。表示されたウィンドウで[コンピュータを参照してドライバーソフトウェアを検索します]をクリックしてから、[参照]ボタンをクリックします。
- d. [フォルダーの参照] ウィンドウで、DVD-ROM ドライブまたはスキャナのドライバーを含むフォルダーを選択し、[OK] ボタンを押して前の画面に戻ります。[次へ] ボタンをクリックし、[Windows セキュリティ] ウィンドウが表示されたら、[このドライバーソフトウェアをインストールします] をクリックします。ステップ 9 に進んでください。

### セットアップ/アプリケーション DVD-ROM が 1 つのスキャナモデル用の場合

- a. スキャナに同梱されていたセットアップ/アプリケーション DVD-ROM を DVD-ROM ドライブに挿入します。表示された自動再生ウィンドウで **install.exe の実行** をクリックします。

- b. ユーザーアカウント制御ダイアログがポップアップしたら、はい ボタンをクリックします。  
ステップ 9 に進んでください。
6. Windows 8 & Windows 10 の場合
- a. スキャナに同梱されていたセットアップ/アプリケーション DVD-ROM を DVD-ROM ドライブに挿入します。ポップアップ通知をクリックして、ポップアップウィンドウで **install.exe の実行** をクリックします。ポップアップ通知が表示されない場合は、Setup/Application (セットアップ/アプリケーション) DVD-ROM を取り出して再度挿入してください。
- b. ユーザーアカウント制御ダイアログがポップアップしたら、はい ボタンをクリックします。  
ステップ 9 に進んでください。
7. インストール中「Windows はこのドライバソフトウェアの発行元を検証できません」(Windows can't verify the publisher of this driver software) というメッセージが表示されることがあります。このメッセージは無視して [このドライバソフトウェアをインストールする] (Install this driver software anyway) をクリックしてインストールを続けてください。
8. システムがインストール処理を終了したら、[終了] ボタンをクリックします。
9. コンピュータ画面の指示に従い、新しい USB スキャナに必要なすべてのソフトウェアをインストールします。ポップアップのウィザードウィンドウが表示されたら、[次へ] をクリックします。[Windows セキュリティ] ウィンドウの [このドライバーソフトウェアをインストールします] をクリックし、次にウィザードウィンドウで [完了] をクリックします。
10. ソフトウェアのインストールが完成すると、スキャナのキャリブレーションを実行するよう促されます。
11. 用紙ガイドリターンのカバーを押し上げてください。スキャナに同梱されている特殊なキャリブレーション用紙を、表面を上向きにして挿入します。



12. コンピュータ画面の指示に従ってスキャナのキャリブレーションを完了させます。
13. インストール完了後、開いているアプリケーションを全て終了させてから 終了ボタンをクリックすると、コンピュータが再起動されます。



### 注意

- 代わりにレターサイズ/A4 の通常の白紙が使用できますが、キャリブレーションの効果は特製キャリブレーション用紙には及びません。
- 将来ドライバおよびソフトウェアの再インストールが必要になった時に備えて、セットアップ/アプリケーション DVD-ROM は正しく保管してください。
- 将来スキャナのキャリブレーションが必要になった時に備えて、キャリブレーション用紙は正しく保管してください。

## ステップ 3. スキャナをテストする

以下のテスト手順で、スキャナがご使用のコンピュータとスキャン用ソフトウェアと適切に機能しているかどうかをチェックします。スキャナのテスト開始前に、すべてのコンポーネントが揃っていることを再確認します。

スキャナを適切にテストするには、以下のステップを実行してください。

1. 名刺を垂直に配置し、カードがスキャナにつかまれるまでスキャナ中心部に向けてカードを挿入します。



2. Windows の「スタート」ボタンから「Presto! BizCard」を起動します。(Windows 8.1 ユーザーの場合:マウスカーソルを画面の上または下右隅に合わせて「チャームバー」を開きます。[スタート]チャームをクリックし、画面左下にある下向き矢印 をクリックします。「アプリ」画面が表示されます。カーソルを画面の右端に移動して、「Presto! BizCard」が見つかるまで右にスクロールし、「Presto! BizCard」をクリックします。)
3. (お使いの PC にスキャナー、イメージ機器が本機 1 台のみが設定されている場合には、4 項に進んでください。)  
「ファイル」メニューから「スキャナーを選択…」を指し、デバイスを選択のポップアップウィンドーでこのスキャナを選択し「はい」をクリックしてデフォルトスキャナとして設定します。
4. Presto! BizCard で、「ファイル」>「TWAIN ユーザーインターフェイスでスキャン」をクリックして下さい。
5. 開かれる TWAIN ウィンドーで片面の名刺ではシートフィーダー(表面)をスキャンタイプとして選びます。スキャンの設定を行います (ページサイズ: 自動サイズ検知, 解像度: 300)。

6. 「スキャン」ボタンをクリックしてください。
7. 画面にスキャンした画像が表示されることを確認してください。

## 追加のソフトウェアのインストール

---

スキャナーは TWAIN に準拠しており TWAIN と互換性のあるソフトウェアは動作可能です。追加のソフトウェアを購入する際には TWAIN に準拠したものを選んでください。

## 第2章 スキャニング

スキャナーを動作させるにはソフトウェアプログラムが必要です。テキスト、写真にかかわらずスキャナーが取り込んだ全てのドキュメントやイメージはコンピュータによりイメージとして取り扱われます。通常はスキャンした画像を閲覧、編集、保存、出力する画像処理のソフトウェアが使われます。本機に同梱されているセットアップ／アプリケーション DVD-ROM にも画像処理のソフトウェアが入っており、豊富なフィルター、ツール、効果機能を使ってスキャンした画像を編集することができます。

スキャンしたテキストのドキュメントをワードプロセッサに取り込むためには、OCR (Optical Character Recognition) のソフトウェアを使用します。OCR ソフトウェアも設定／アプリケーション DVD-ROM に入っております。

DocAction プログラムは、お持ちのスキャナーをコンピュータやその他周辺装置と連携させてスムーズに操作できるようにし、種々のスキャン機能が素早く簡単に利用可能になります。DocAction では、スキャンの度に設定することは不要です。スキャナーのフロントパネルのボタンのどれかを押すか、画面上の DocAction のスキャンメニュー項目のいずれかをクリックするだけです。スキャナーは紙文書をスキャンし、指定した場所に保存します。指定先はプリンタ、ご使用の e メールプログラム、ディスクドライブ上のファイル、画像編集プログラムなどが可能です。

各プログラムをご使用の際にはオンラインヘルプをご参照ください。

### スキャナボタンの使用

お買い上げのスキャナには、スキャンがより便利で効率的に行えるようにボタンが備わっています。

1. スキャンボタン
2. △ボタン
3. ▽ボタン



#### 注意

ボタンを使用するには、まず関連したソフトウェア (例: 印刷機能にはプリンタドライバが必要) がインストールされていることをご確認ください。

## カードのスキヤニング

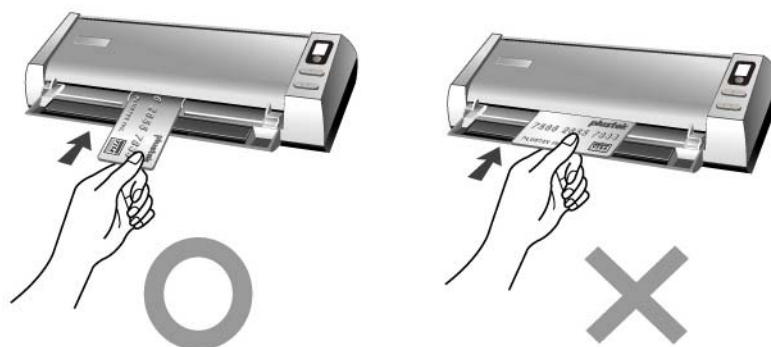
これはプラスチックカードのスキヤン用の特別な設計です。紙文書だけではなく、厚さ1.2mm までのプラスチックカードをスキヤンすることができます。プラスチックカードには下記が含まれます。エンボス/クレジットカード、運転免許証、ID カード、医療ケアまたは任意のメンバーカード。

## プラスチックカードのスキヤニング

プラスチックカードにはエンボス/クレジットカード、運転免許証、ID カード、保険証、医療ケアまたは任意のメンバーカードがあります。スキヤナには必ずエンボス側を上にしてカードを装着してください。

プラスチックカードのスキヤンは以下の手順で行います：

1. DocAction ウィンドウからボタン設定を変更し、プラスチックカードを垂直に配置し、カードがスキヤナにつかまれるまでスキヤナ中心部に向けてカードを挿入します。



2. 機能番号ディスプレイが必要な番号を表示するまで△/▽機能ボタンを続けて押します。



情報

- オプションとして付属のメモラベルにカスタマイズしたボタン番号を記入し、このメモをスキヤナ上の任意場所に貼ることができます。
- メモステッカーにカスタマイズしたボタンの番号設定を記入していた場合、スキヤナを次回使用する際に、メモを参照することができます。

3. スキヤナの **Scan** ボタンを押します。スキヤン動作がすぐに開始されます。
4. "原稿を追加して連続スキヤン" オプションにチェックを入れてある場合、他の名刺を順番に入れて全部スキヤンします。
5. スキヤンが完了したら、スキヤンされた画像が指定されたファイルの保存先に、個々の画像ファイルとして保存され、指定された後処理ソフトウェア(例: File, プログラム、PDF, OCR, E-mail, またはプリンタ)に送られます。

## 名刺のスキヤニング

名刺のスキヤンは以下のステップに従います。

1. DocAction ウィンドウからボタン設定を変更し、名刺を垂直に配置し、カードがスキヤナにつかまれるまでスキヤナ中心部に向けてカードを挿入します。

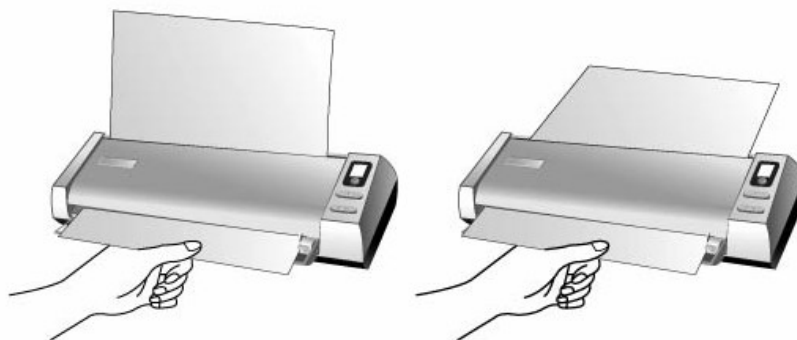


2. ステップ 2 から 5 は、“プラスチックカードのスキヤニング” の対応するステップをご参照ください。

## ドキュメントのスキヤニング

実際、ドキュメントのスキヤン方法は名刺のスキヤンと同様ですが、手順は以下の通りです。

1. DocAction ウィンドウからボタン設定を変更し、文書や画像がスキヤナにつかまれるまでスキヤナ中心部に向けてカードを挿入します。



2. ステップ 2 から 5 は、“プラスチックカードのスキヤニング” の対応するステップをご参照ください。



## 用紙出力

本スキャナは水平および垂直出力のユニークでコンパクトな用紙出力設計を採用しています。このコンパクトな設計によりスキャナを狭い場所や隅に容易に配置することができます。スキャン作業はより扱いやすく楽しいものとなります。



- a. 水平出力は厚紙およびキャリブレーション用紙に適します。
- b. 垂直出力は通常の文書や画像に適します。

## スキャン方法

スキャナーを動作させるにはいくつかの方法があります。


1. 付属の TWAIN インターフェイスを介して TWAIN 準拠のプログラムを使う。
2. スキャナーのスキャンボタン。
3. ドックアクションズエグゼキュート(DocAction's Execute)のメニューから操作する方法。
4. DocAction ウィンドウ左側のアイコンからスキャンして。

TWAIN インターフェイス及び DocAction はドライバーをインストールする際に自動的にインストールされます。



注意

スキャンを開始する前に以下をチェックしてください。

- コンピュータの電源が入っていることを確認してください。
-  アイコンが Windows のシステムトレイに表示されていることを確認してください。
- 原稿はスキャナーに正しくセットしてください。

## TWAIN インターフェイスを介してスキャンする

TWAIN プログラムはスキャナーに付属されているソフトウェアの中でも非常に重要な役割をします。このプログラムはスキャナ(ハードウェア)と画像を見たり、編集したりする画像編集ソフトウェアのインターフェイスとして機能します。TWAIN プログラムによりスキャンされた画像の品質を様々な設定することができます。

以下にバンドルされた名刺の認識ソフトウェア (NewSoft Presto! BizCard) が TWAIN インターフェイスを介してどのように動作するかを説明します。また TWAIN に準拠したスキャンプログラム、画像編集アプリケーションをお使いいただくこともできます。

## NewSoft Presto! BizCard を使ってスキャンする:

1. Windows の「スタート」ボタンから「Presto! BizCard」を起動します。(Windows 8.1 ユーザーの場合:マウスカーソルを画面の上または下右隅に合わせて「チャームバー」を開きます。[スタート]チャームをクリックし、画面左下にある下向き矢印 をクリックします。「アプリ」画面が表示されます。カーソルを画面の右端に移動して、「Presto! BizCard」が見つかるまで右にスクロールし、「Presto! BizCard」をクリックします。)



### 注意

コンピュータに一つ以上のスキャナまたはイメージング機器がインストールされている場合には TWAIN プログラムを取得する前にこのスキャナをデフォルトスキャナとして設定する必要があります。

1. 「ファイル」メニューから「スキャナーを選択…」を指し。
2. デバイスを選択のポップアップウィンドウでこのスキャナを選択し「OK」をクリックしてデフォルトスキャナとして設定します。

2. Presto! BizCard で、「ファイル」>「TWAIN ユーザインタフェースでスキャン」をクリックして下さい。
3. 開かれる TWAIN ウィンドウで片面の名刺ではシートフィーダー(表面)をスキャンタイプとして選びます。もしくは名刺の両面スキャンの場合は、シートフィーダー(両面)を選びます。



4. スキャンの設定を行います (ページサイズ: 自動サイズ検知, 解像度: 300)。シートフィーダー(両面) スキャンでは、名刺の表側と裏側に対して個々に設定が可能です。名刺表側の設定を調節するには表面ボタンをクリックし、名刺裏側の設定を調節するには裏面ボタンをクリックします。
5. カードの 1 枚を送り込みます。

6. スキャンボタンをクリックします。
7. スキャンされたイメージが Presto! BizCard のワーク画面に表示されます。イメージは編集可能なテキストフォーマットに変換することができます。

設定の詳細は、TWAIN ウィンドウにあるヘルプボタンをクリックしてください。

## スキャナのパネル、または画面上の DocAction の実行メニューからのスキャン



スキャナ本体の各ボタンの設定は DocAction から設定されます。ドックアクションは頻繁に使用するスキャニング操作を素早く行うことができる機能です。同じ設定で繰り返しスキャニングする際に大変役立ちます。

このガイドでは、スキャナ本体上のボタンの操作を示すために使用されます。また、DocAction の画面上の実行メニューからタスクのスキャンをすることは、同じ動作です。

### ボタン機能の設定

**ボタン環境設定**画面では、画面の左側に横一列に並んだアイコンが表示されます。各アイコンはスキャン操作を表し、その下の数字はスキャナのフロントパネルに表示される機能番号を表します。9 つの頻繁に使用されるスキャン機能が予め設定されており、スキャンをすぐ始められるようになっています。それでもユーザー皆様は、個々のニーズとお好みに合わせて 9 つの機能設定をカスタマイズできます。下記の手順で行います。

1. ボタン設定ウインドーを開くには、下記の操作の内の一つを行います。

- Windows システムトレイの  アイコンをダブルクリックします。
- Windows のタスクトレイに表示されている  アイコンを右クリックしてください。そしてポップアップメニューから **ボタン環境設定** を選択して開いてください

「**ボタン環境設定**」ウインドウでは、左側にアイコンが一列に並んでいるのが見えます。各アイコンがスキャナのフロントパネルにあるボタンに対応しています (DocAction の画面上の「実行」メニューとも同じ)。左ページのいずれかのアイコンをクリックすると右ページに現在のボタン設定が表示されます。設定は好みに合わせて変更できます。

2. アイコンをクリックしてタスク番号を選択します。
3. ボタンテンプレートのドロップダウンリストから必要な機能を選択し、ボタン設定を調節します。



情報



オプションとして付属のメモラベルにカスタマイズしたボタン番号を記入し、このメモをスキャナ上の任意場所に貼ることができます。

---

設定の詳細は、**ボタン環境設定**ウインドウ内のヘルプボタンをクリックしてご覧ください。

## ボタン設定の表示

ボタン設定を表示するには3つの方法があります：

- Windows のタスクトレイに表示されている  アイコンをダブルクリックして。
- Windows のタスクトレイに表示されている  アイコンを右クリックして。そしてポップアップメニューから**ボタン環境設定**を選択して開いて。
- メモラベルにカスタマイズしたボタン番号を記入した場合は、メモを参照します。

## ボタンからのスキャン

1. 用紙を表面を上向きにしてスキャナに挿入してください。使用する用紙サイズに合わせてペーパー用紙幅スライダーを調節します。
2. 現在のボタン設定は、メモステッカーの表示またはボタン設定ウインドーから確認できます。必要があれば、現在の必要に合わせて設定を変更することも可能です。（詳細は下記の“ボタン設定の表示”および“ボタンの環境設定”をご参照ください。）
3. △または▽ボタンを押して必要な操作を選択します。
4. **スキャン**ボタンをクリックします。
5. スキャナはすぐスキャンを開始し、**ボタン設定**ウインドウで設定した処理を実行します。



**注意**

OCR ボタンはテキスト文書のために設定されています。写真をスキャンしないでください。

---

## DocAction ウィンドウ左側のアイコンからスキャンします

DocAction ウィンドウ左側のアイコンをダブルクリックしてスキャンを実行できます。下記の手順で行います。

1. 用紙を表面を上向きにしてスキャナに挿入してください。使用する用紙サイズに合わせてペーパー用紙幅スライダーを調節します。
2. 現在のボタン設定は、メモステッカーの表示またはボタン設定ウインドーから確認できます。必要があれば、現在の必要に合わせて設定を変更することも可能です。
3. DocAction ウィンドウ左側の目的のアイコンをダブルクリックします。スキャナはすぐスキャンを開始し、**ボタン設定**ウインドウで設定した処理を実行します。

## 第3章 清掃とメンテナンス

お買い上げのスキヤナーはメンテナンス不要となっておりますが、定期的なお手入れで、スキヤナーを快適にご使用いただけます。

### スキヤナーの清掃

スキャンする紙からの粉、ホコリ、インクやトナーがスキヤナーガラスを汚して、画質低下や給紙エラーの原因となる場合があります。スキヤナーの清掃頻度は、紙の種類やスキャンするページ数に依存します。



警告

- スキヤナー清掃の前にスキヤナーの電源をオフにし、電源ケーブルと USB ケーブルを抜いてから、ガラスが室温になるまで数分待ってください。
- スキヤナー清掃の前後は手を石けんと水で洗ってください。

### 清掃用具

スキヤナー清掃には以下の用品を準備します。

- 柔らかで乾いた、糸くずの出ない布(または木綿のウェス)
- 研磨剤無添加の洗剤—イソプロピルアルコール(95%)。水は使わないこと

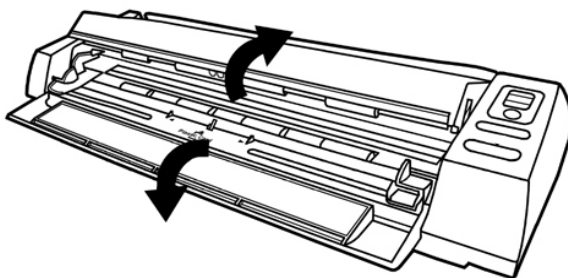


注意

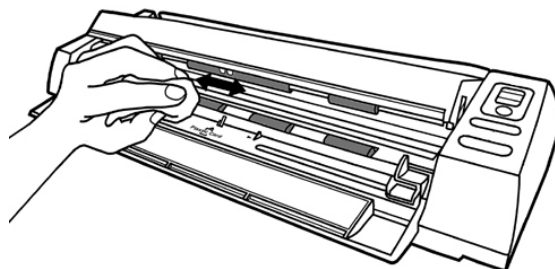
- スキヤナーガラスの清掃にはガラスクリーナーや中性洗剤も代用できます。
- ただし、カードでのスキヤナーのクリーニングはしないでください。
- 専用以外の材質でクリーニングするとスキヤナーに損傷を与えます。

## 紙送りローラーびスキャナーガラスの清掃

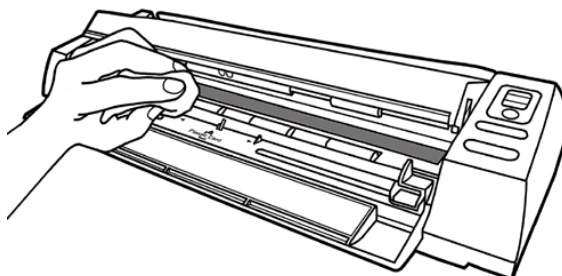
1. スキャナカバーを静かに開きます。



2. 紙送りローラーを一端から他端まで拭い、回転させます。



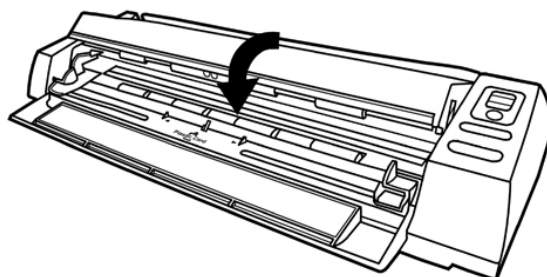
3. ガラスを一端から他端まで拭きます。表面全体がきれいになるまで繰り返します。



### 注意

スキャナガラスにクリーナーを直接スプレーしないでください。余分な駅が残って曇りやスキャナの故障の原因になります。

4. 清掃した部分が完全に乾くまで待ちます。
5. 回転ブラケットは、きちんと収まるまで押下げます。



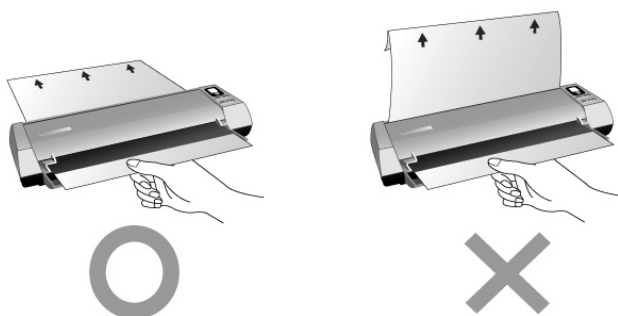


## スキャナのキャリブレーションを行う

白色が表示されるべき領域に、カラーが表示されたり、またはスキャンされた画像の色が元の色と大きく異なる場合は、スキャナのキャリブレーションを行います。この操作を行うことによって、時間の経過とともに、光学部品に自然発生する色ずれを調整することができます。

以下ではスキャナのキャリブレーション方法を説明します。

1. 用紙ガイドリターンのカバーを押し上げてください。キャリブレーション専用シートは、表を上にしてスキャナのページフィードスロットに入れます。



### 注意

スキャナに同梱されている特殊キャリブレーションシートを挿入してください。または、無地のUSレターサイズ/A4 サイズの用紙を使用することもできます。ただし、キャリブレーションシートを使用したときよりもキャリブレーション効果は劣ります。

2. Windows のスタート メニューから、プログラム(P) > スキャナモデル名をポイントし、キャリブレーションウィザードをクリックします。(Windows 8.1 ユーザーの場合:マウスカーソルを画面の上または下右隅に合わせて「チャームバー」を開きます。[スタート]チャームをクリックし、画面左下にある下向き矢印 をクリックします。「アプリ」画面が表示されます。カーソルを画面の右端に移動して、スキャナモデル名が見つかるまで右にスクロールし、キャリブレーションウィザードをクリックします。)
3. ポップアップ表示されるキャリブレーションウィザード で次へをクリック、それからキャリブレーションを行ら...をクリックします。
4. **開始** ボタンをクリックすると、キャリブレーション処理が始まります。
5. スキャナはキャリブレーション用紙をスキャナから引っ張り、このスキャナのキャリブレーションが完了します。キャリブレーションが完了したら、**OK** をクリックしてから完了をクリックします。

## 省電力

---

電力消費を削減するため、スキャン プロセスの完了後、スキャナー光源自動的にオフになります。

## 使用方法とメンテナンス

---



### 注意

スキャナの円滑な動作を確保するため、以下の使用方法とメンテナンスのヒントをご覧ください。

- スキャナに、クリップ、ピン、ホチキスの針など、異物をドキュメントといっしょに挿入しないでください。
- 湿ったりカールしていたり、しわになっている文書をスキャナに挿入しないでください。これらの文書は、紙詰まりを起こして装置に破損が生じる恐れがあります。




## 第4章 トラブルシューティング



スキャナーに関する問題が生じた場合は、当ガイドの設置およびスキャン操作の指示を確認してください。

カスタマーサービスや修理を依頼する前に、本章の内容をご覧になりトラブルシューティングの FAQ (よく尋ねられる質問)をご参照ください。Windows スタートメニューから**プログラム(P) > スキャナモデル名**をポイントし **FAQ** をクリックします。(Windows 8.1 ユーザーの場合:マウスカーソルを画面の上または下右隅に合わせて「チャームバー」を開きます。[スタート]チャームをクリックし、画面左下にある下向き矢印 をクリックします。「アプリ」画面が表示されます。カーソルを画面の右端に移動して、**スキャナモデル名**が見つかるまで右にスクロールし、**FAQ** をクリックします。)

### スキャナーの接続

スキャナーに問題があった場合、最初のトラブルシューティングはスキャナーの物理的な接続をチェックすることです。スキャナーとコンピュータが正しく接続されソフトウェアが正常に起動すると Windows システム

トレイに  アイコンが表示されます。

表示	状態
	スキャナーとコンピュータが正しく接続されソフトウェアが正常に起動しています。読取準備完了です。
	スキャナーが接続されていないか。
表示なし	スキャナーが接続されている、されていないにかかわらずソフトウェアが起動していません。(ソフトウェアが終了しています。)

## 別表A: 製品仕様<sup>4</sup>

Plustek MobileOffice D430	
イメージセンサ	CIS x 2
解像度 (オプティカル)	600 dpi
ハードウェア解像度	600 x 600 dpi
スキャンモード	カラー: 入力 48 ビット、出力 24 ビット グレースケール: 入力 16 ビット、出力 8 ビット モノクロ: 1 ビット
スキャン速度	シンプレックス: 1.8 秒 (グレースケール, 200 dpi, A4) デュプレックス: 2.4 秒 (グレースケール, 200 dpi, A4)
スキャン領域	最高: 216 x 1270 mm (8.5" x 50") 最低: 12.7 x 12.7 mm (0.5" x 0.5")
スキャン領域	最高: 240 x 1270 mm (9.45" x 50") 最低: 30 x 35 mm (1.18" x 1.38")
読み取り可能原稿厚さ	用紙の厚さ: 50 g/m <sup>2</sup> ~ 125 g/m <sup>2</sup> プラスチックカード厚さ: エンボスなしで 0.76 mm、 またはエンボス加工で 1.24 mm (ISO 7810)です
一日の推奨処理枚数	1000
ボタン始動スキャン	Scan, Function x 2 (Up & Down)
電源	AC アダプタ: 24 Vdc/ 0.75 A
接続	USB 2.0
重量	0.96 Kgs (2.13 Lbs)
寸法 (幅 x 奥行 x 高さ)	303 x 94 x 60 mm (11.93" x 3.7" x 2.36")
プロトコル	TWAIN をサポート

<sup>4</sup>仕様は予告なく変更されることがあります。

## 別表 B: カスタマーサービスと製品保証

スキャナーの問題が発生した場合には本書の設置の注意事項、トラブルシューティングの項を参照して対処してください。

当社ウェブサイト [www.plustek.com](http://www.plustek.com) より、カスタマーサービスの詳細情報が入手できます。更なる支援が必要な場合は、ウェブサイトに記載の当社カスタマーサポートの電話番号までお電話ください。

お電話でお問い合わせの際は、下記を事前に準備してください。

- スキャナーの名称及びモデル No.
- スキャナーのシリアル No. (スキャナーの底面に貼ってあります。)
- スキャナーDVD バージョンおよびパーツ番号
- 障害内容
- ご使用のコンピュータのメーカー名、モデル名
- ご使用のコンピュータの CPU 速度 (例: Pentium 133、等)
- オペレーティングシステム及び BIOS
- ソフトウェア名、バージョン No.、リリース No.、ソフトウェアメーカー名
- インストールされているその他の USB 機器

## サービスおよびサポート情報

必要時には交換部品入手可能期間および製品アップグレード情報が提供されます。これら情報は地元の代理店や販売店にお尋ねください。

対応する施行制度によって要求された情報。地元の代理店や販売店に施行制度のテストレポート情報をお尋ねください。

製品の処分は、まず地元の代理店や販売店に正しい廃棄方法を確認して行うことで、環境への影響を最小限にとどめることができます。

製品や付属品の廃棄を望む場合、最寄りの廃棄業者への連絡方法を地元の代理店または販売店にお尋ねください。

修理が必要な場合は、最寄りのサービスセンターへの連絡方法を地元の代理店または販売店にお尋ねください。製品使用可能期間を延ばすことができます。

製品のメンテナンスや廃棄は、必要に応じて、地元の代理店または販売店に最寄りのお店の情報をお尋ねください。

## 製品保証

---

製品保証は正規代理店から転売目的でなく自らの使用目的のために購入された方のみ適用されます。

メーカーの保証は部品、修理費用を含みますが購入時の領収書がない場合には保証は適用されません。製品保証サービスを受けるには弊社正規代理店、販売店にご連絡いただくか、弊社のホームページからサービス情報をチェックしてください。E-Mail でのお問い合わせも受け付けております。

製品を他のユーザーに譲渡した場合、譲渡されたユーザーは保証の残存期間サービスを受けることができます。譲渡する場合には領収書等の購入時証拠書類も渡してください。

弊社では書類に記載された通りに製品が動作することを保証いたします。購入時の証拠書類の提示により交換された部品の保証期間は製品の残存期間と同じとします。

保証サービスで製品を持ち込む際には全てのプログラム、データ、脱着可能なストレージメディアは外してください。ガイド、ソフトウェアなしで返却された製品は、修理後ガイド、ソフトウェアなしで返却されます。

事故、天災、破壊、誤使用、不正使用、不適切な環境での使用、プログラムの変更、他の機械、本機の改造に対して製品保証は適用されません。

本機が本来設計された目的の用途で使用された場合にのみ製品保証は適用されます。

製品保証についてのお問い合わせは、お買い求めになった正規販売店、またはメーカーへお願いいたします。

この製品保証は明示、黙示を限定せずある目的のための黙示的保証を含む他の全ての保証に置き換わるものです。法律によっては黙示的保証の除外を許容しないことがあり、この場合全ての明示、黙示的保証は保証期間内にのみ限定されます。この期間を過ぎた後はいかなる保証も適用されません。

黙示的な保証がどれだけ長く続くか制限を設けることを許容しない法律の場合には、上記の制限は適用されません。

如何なる場合でも下記に対しては免責です。

1. 第三者が貴社(貴殿)に対して行う損失、損害の請求
2. 貴社(貴殿)の記録、データも喪失、損害
3. 因果的な経済的損失(遺失利益、節約を含む)、付随的な損害

付随的、因果的な損害の制限を排除することを許容しない法律の場合には上記は、制限あるいは除外は適用されません。

製品保証は法的権利を与えるものであって、法律によって認められた、お客様の権利を制限するものではありません。

## FCC 規格

---

本機はテストの結果、FCC Rules の Part 15 に規定されたクラス B デジタル機器の限界値に適合していることが確認されています。この限界値は、住宅環境で発生する有害な妨害に対して適切に保護するためのものです。この機器は、無線周波数エネルギーを生成し使用し、また放射することがあります。説明書どおりに設置して使用しないと、無線通信に対して有害な妨害を及ぼすことがあります。ただし、特定の設置状況において妨害が発生しないこ

とを保証するわけではありません。この機器がラジオやテレビの受信に対して有害な妨害を発生させ、それが機器のオン/オフによって確認できる場合、次のいずれかを行って妨害に対処するようにしてください。

- 受信アンテナの方向を変えるか位置を変える。
- 装置と受信機の距離を離す。
- 受信機に使用しているコンセントとは別のコンセントに装置を接続する。
- 装置に付属しているシールド付き内部接続ケーブルとシールド付き電源コードは、当装置が電磁波放出限界を超えないよう常に使用する。
- 状況が改善されない場合は、購入先またはラジオ・テレビに詳しい技術者に問い合わせる。
- 製造者が明確に認めていない変更や改変は、ユーザーの装置を操作する権利を無効にします。

この製品は、FCC Rules の Part 15 に適合しています。次の 2 つの条件に従って運用します。(1) 有害な妨害を発生させてはならない。(2) 意図しない動作を引き起こす可能性がある場合も含めて、すべての受信妨害を受け入れなければならない。